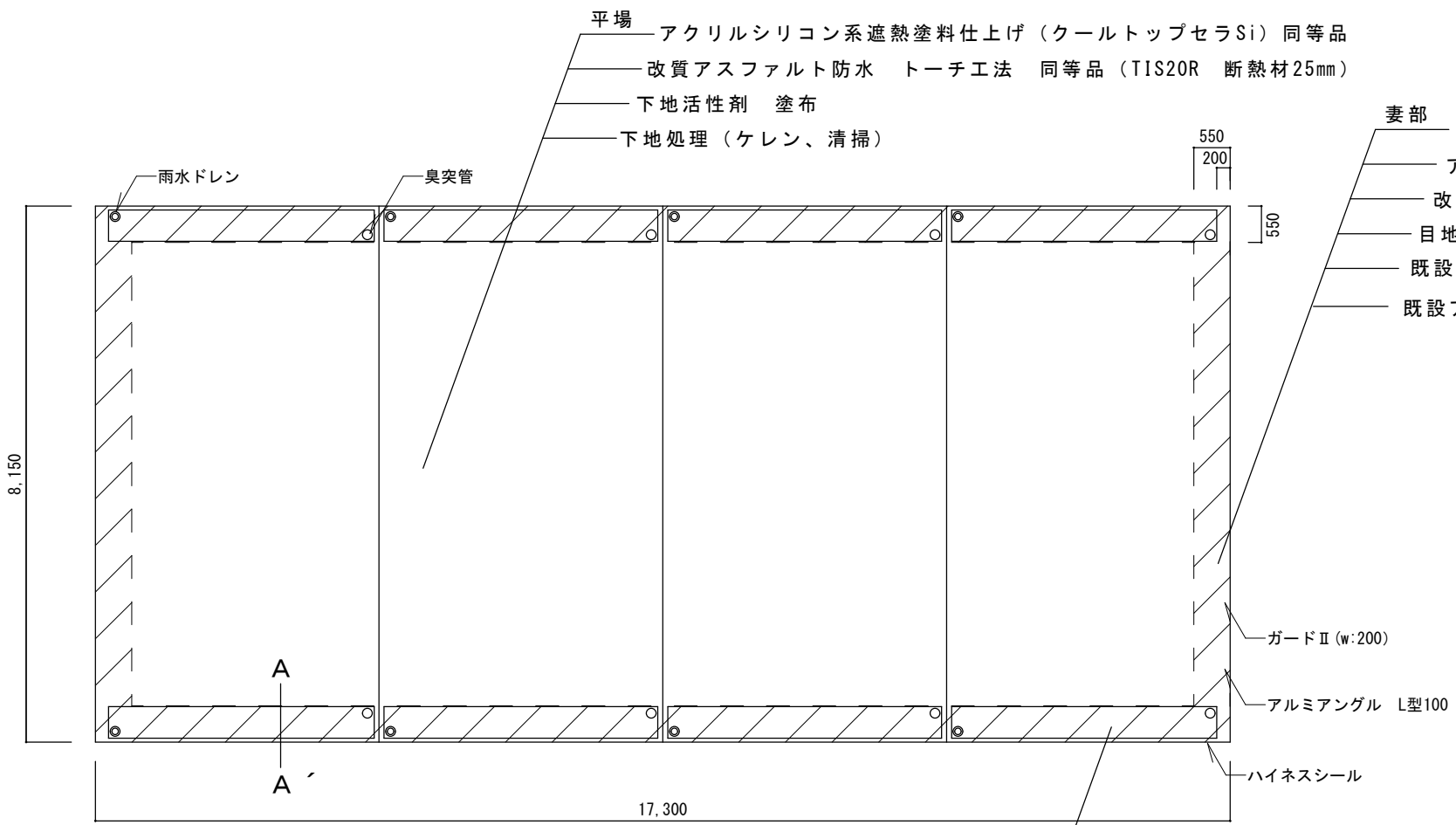


工事概要	工事概要		工事的目的		
	1. 工事名称	木根団地 T 6 屋上防水改修工事	・当防水改修工事は、従来の防水工に加えて、断熱材の向上による「居住性向上」の整備、高反射保護塗料による「長寿命化」の整備を行う工事で、社会資本整備総合交付金「居住性向上」及び「長寿命化」に対応する工事とすることを必要とする工事。 ・そのため、断熱性の計算書及び耐用年数の計算書並びに従来との工法の比較による耐用年数の検討及び説明書が必要。		
	2. 工事概要	アスファルト防水改修工事			
	3. 工事発注者	伊賀市長 岡本栄			
	4. 敷地	建設地 伊賀市長田地内			
		法規制 都市計画区域			
		区域区分非設定化区域、指定なし (60%、200%)、法22条区域			
	5. 工期				
6. 建物概要	用途 共同住宅 (市営住宅)				
	規模 2階建				
	構造 プレキャストコンクリート造				
	建築面積 m <sup>2</sup>	建築率 %			
	延床面積 m <sup>2</sup>	容積率 %			
	軒高 m				
	最高部高 m				
7. 別途工事	共通事項 工事中の法規改正及び関係官庁よりの指導事項等による変更工事。近隣への各種公害対策費 建築工事 図示のない什器備品、家具 電気設備工事 電力引込工事需要家負担金、電話債権及び局電話用配線、機器取付工事 給排水衛生設備工事 給水加入負担金 各設備工事使用料金 電気、水道、ガス等の本設後引渡しまでの基本料金及び使用料金は施工業者の負担とする				
8. 建築工事仕様	1. 図面及び特記仕様書に記載のない事項は全て国土交通大臣官房官庁営繕部監修 公共建築工事標準仕様書 (最新版)に準じる 2. 特記仕様 (1)項目は番号に※印のついたものを適用する (2)特記事項に記載の( )内の番号は建築工事共通仕様書の該当項目、該当表、及び該当図を示す 3. 本特記仕様書で「図示」とあるのは設計図面記載事項を意味する 4. 本工事の設計図書の優先順位 (1. 質疑回答書 2. 本特記仕様書 3. 設計図面 4. 工事費内訳書) 5. 製造所に記載のある場合は記載された製造所の製品と同等以上のものとする				

① 一般事項	項目				
	1. 適用基準等	公共建築工事標準仕様書、建築工事標準詳細図 (国土交通大臣官房官庁営繕部監修)、工事写真の撮り方			
	2. 電気担当技術者	・適用する ・適用しない			
	3. 技能士	適用工事種別 ・鉄筋工事 ・コンクリート工事 (床コンクリートにて仕上、型枠) ・鉄骨工事 ・ALCパネル工事 ・防水工事 ・タイル工事 ・木工事 ・屋根及び樋工事 ・金属工事 ・左官工事 ・建具工事 ・塗装工事 ・内装工事 (畳敷き) ・植栽工事			
	4. 建築材料等	建築材料の製造所、製品及び施工業者等は、特記されたもの又はこれと同等以上とする ただし、同等以上とする場合は監督員の承諾を受ける 品質が求められる水準以上であれば、県内生産品の優先使用に努める事			
	5. 特別な材料の工法	建築工事共通仕様書に記載されていない特別な工法は、当該製品の指定工法による			
	6. 発生材の処理	※ 構外搬出適切処理			
	7. 完成写真	下記のことを監督員に提出する			
		分類規格	撮影箇所数	部数	原画の大きさ
		※ カラー ・モノクロ	・キャビネ版 外部( ) 内部( )		100×125以上
		撮影業者 監督員の承諾する業者 ※撮影箇所、部数は監督員の指示による			
	8. 設備工事との取り合い	施工範囲 ・ 図示した鉄筋コンクリート部の貫通孔、開口部の型枠及びそれらの補強 ・ 図示した下地天井、壁ボード類の下地の補強を要する箇所の切込み及び補強 施工図 設備機器の位置、取合い等の検討できる資料を提出して監督員の承諾を受ける			
	9. 工事完成図等	※ 作成する ・作成しない			
10. 設計GL	・ 図示 ※ 現状GL				
11. 施工図	工事の施工前には施工図を提出し、監督員の承諾を受ける。				
12. 責任施工保証書	次の件名の責任施工の工事保証書を施工業者及び製造所との連名にて竣工と同時に提出する 提出部数は本書、写し各一部以上とし監督員の承諾を受ける 件名 ・ 屋根工事 ※ 防水工事				
13. 提出図書	※ 本工事の施工に伴う提出図書は下記に定める他、監督員の指示による。				
	提出図書	部数	提出時期	備考	
	1. 工事請負契約書	2	契約時	甲乙用のもの	
	2. 工事工程表	2	契約後速やかに	ネットワーク工程表	
	3. 現場代理人及び主任技術者	2	契約後速やかに	経歴書、資格証明	
	4. 協力業者名簿	2	契約後速やかに		
	5. メーカーリスト	2	契約後速やかに		
	6. 仮設計画書	2	契約後速やかに		
	7. 施工図、製作図	2	実施15日前	各工事毎	
	8. 工事工程報告書	2	1カ月毎	工事進捗表、写真、日報	
	9. 打合議事録	2	その都度		
	10. 官公署届出書類	2			
	11. 材料試験報告書	2	試験後10日以内		
	12. 工事竣工届	2	竣工時		
	13. 工事竣工引渡書	2	竣工時		
	14. 工事竣工図	2	竣工後30日以内	工事写真をファイルしたものを含む	
	15. 工事完成写真	2	竣工後30日以内		
	16. 工事保証書、取扱説明書	2	竣工時		
	17. 断熱材の計算書	2	竣工時 基準：建築物省エネ法	鍵ケース共	
	18. 耐用年数向上の計算書	2	竣工時		
	19. 従来防水工法耐用年数比較検討書	2	竣工時		
	20. その他		監督員の指示による		

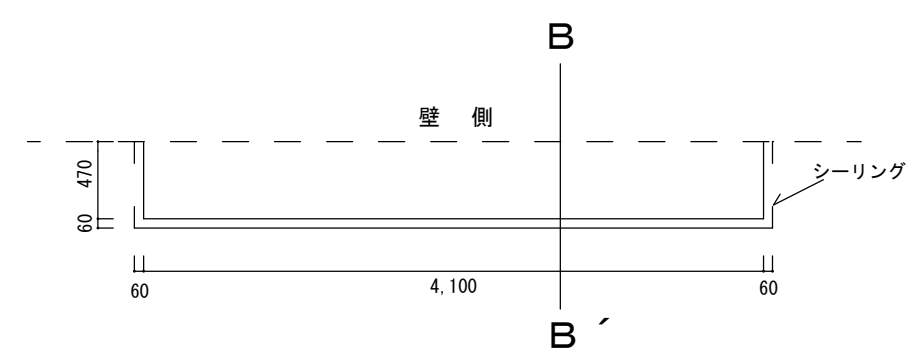
② 仮設工事	17. 定例打合会議	※ 工事の円滑な進行を図るため、監督員の指示により工事期間中定期的に各工事責任者を招集し、打合せを行う。 ※ 請負者は定例打合会議の議事録をとり、その都度監督員の承諾をえる。				
	① 監督員事務所	※ 設ける ※ 設けない 監督員事務所の規模 (・1号 ・2号 ・3号 ・4号)				
③ 防水工事	② 工用水	構内既存の施設 ・ 利用できる (・有償 ・無償) ※ 利用できない				
	③ 工用電力	構内既存の施設 ・ 利用できる (・有償 ・無償) ※ 利用できない				
	④ 仮囲い	※ 資材搬入時 ・ A型ケード ○カラーコーン ・ ガードフェンス				
	⑤ 安全対策	※ ガードマンの配置 資材搬入時				
④ 屋根及び樋工事	① アスファルト防水	種別	施工場所	材料		
				アスファルト ※ 3種 ・ 4種 アスファルトルーフィング ※ 35kg品 ・ 45kg品		
			底部・妻部 平場	※ 改質アスファルト防水トーチ工法 TS20R (同等品) ※ 改質アスファルト防水トーチ工法 TIS20R (同等品) t=25 下地活性剤共		
	② 保護塗料		平場 底部・妻部	※ アクリルシリコン系遮熱塗料仕上げ (クールトップセラSi) 環境省認定品 (同等品) ※ アクリルシリコン系遮熱塗料仕上げ (クールトップセラSi) 環境省認定品 (同等品)		
	③ 断熱材		平場	※ 硬質ウレタンフォーム 2種1号 RAボードU t=25		
	4. 合成高分子系ルーフィングシート防水	種類	厚さ (mm)	仕上げ塗料	使用分類	施工箇所
				・シルバー ・カラー	・非歩行 ・軽歩行	
	5. 塗膜防水	種別	仕上げ塗料	施工箇所		
	⑥ シーリング材料	種別	材種	施工箇所		
		・A種	シリコーン (1成分形) 高モジュラ形	ガラス方立、ガラス突付け		
		・B種	シリコーン (1成分形) 低モジュラ形	金属製笠木目地		
			※ シリコーン (2成分形)	建具周囲		
		・C種	ポリサルファイド (2成分形)	建具周囲		
			・変成シリコーン (2成分形)	コンクリート壁目地		
			・変成シリコーン (1成分形)	タイル目地		
		・D種	※ ポリウレタン	ALC目地、サイディング目地		
		接着性試験 ・ 行う ※ 行わない				
	⑦ ルーフィング	※ 改質アスファルトルーフィング ・ ゴムアスルーフィング ・ 透湿型ルーフィング				
⑤ 配管工事	1. 長尺金属板葺	材質	厚さ (mm)	塗装	葺形式	施工箇所
	2. 折板葺	材質	厚さ (mm)	塗装	山高	山のピッチ
						山高
	3. 臭気筒金物	材料 ・ ステンレス製 Φ60				
	4. ドレン	材質 ・ 配管用鋼管 ・ 硬質塩化ビニル ・ ガルバリウム鋼板 ・ 改修用縦型 Φ60 キャップ共				
	⑤ 押さえ金物	材料 ※ アルミ製 L型金100				
	a. 管材	用途	管材材料	備考		
	給水	飲用系統	水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管	SGP-VB		
		雑用系統	フランジ付硬質塩化ビニルライニング鋼管	SGP-FVB		
			水道用耐衝撃性硬質ポリ塩化ビニル管	HIVP		
			水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管	SGP-VA		
			フランジ付硬質塩化ビニルライニング鋼管	SGP-FVA		
			水道用耐衝撃性硬質ポリ塩化ビニル管	HIVP		
			硬質ポリ塩化ビニル管	VP		
	地中埋設部		水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管	SGP-VD		
			水道用耐衝撃性硬質ポリ塩化ビニル管	HIVP		
	市水引込部		水道配水用ポリエチレン管			
			供給事業者の指定による			
	給湯		一般配管用ステンレス鋼管	SUS 304		
			耐熱性硬質ポリ塩化ビニル管	HT		
	排水	汚水雑排水	硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)			
		一般部	排水・通気用耐火二層管			
		ピット部	排水用硬質塩化ビニルライニング管	DVLP		
		汚水雑排水	遠心力鉄筋コンクリート管	HP		
		地中埋設部	硬質ポリ塩化ビニル管	VP		
		ポンプアップ	排水用ラントールエポキシ塗装鋼管			
		排水	硬質塩化ビニルライニング鋼管	VA		
		給湯高温排水	耐熱性硬質ポリ塩化ビニル管	HTVP		
	通気		配管用炭素鋼管 (白管)			
			配管用炭素鋼管 (白管)			
	ガス		硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)			
			排水・通気用耐火二層管			
	消火		供給事業者の指定による			
			配管用炭素鋼管 (白管)			
		連結送水管	圧力配管用炭素鋼管 (白管)	STPG370 Sch40		
			一般配管用ステンレス鋼管	SUS 304		
			車両等の荷重がかかる部分は破損防止措置 (コンクリート巻等) を施すこと。 ・電気温水器設置の流し等から排水横主管までの排水管を給湯高温排水仕様とする。			



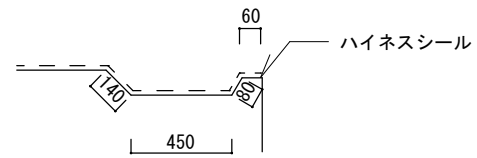
屋上平面図 1/100

- 平場 アクリルシリコン系遮熱塗料仕上げ (クールトップセラSi) 同等品
- 改質アスファルト防水 トーチ工法 同等品 (TIS20R 断熱材25mm)
- 下地活性剤 塗布
- 下地処理 (ケレン、清掃)
- 庇部 ハイネスシール同等品
- アクリルシリコン系遮熱塗料仕上げ (クールトップセラSi) 同等品
- 改質アスファルト防水 トーチ工法 同等品 (TS20R)
- 既設防水層撤去、下地処理

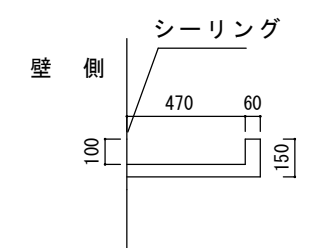
- 妻部 アルミL型金物100 ハイネスシール同等品共
- アクリルシリコン系遮熱塗料仕上げ (クールトップセラSi) 同等品
- 改質アスファルト防水 トーチ工法 同等品 (TS20R)
- 目地増し張り (ラビネステーフ W330) 同等品
- 既設防水層撤去 (幅550) 下地処理
- 既設アルミ金物撤去



1階底部平面図 1/50 (玄関、裏庭共通)



A-A'断面図 1/30



B-B'断面図 1/30

仕上表

部位	内容	部位	内容	その他
既存	平場 下地：PCパネル 仕上：断熱材厚25mm、改質アスファルト防水	改修	平場 下地：下地活性剤塗布 仕上：改質アスファルト防水 トーチ工法 同等品 (TIS20R 断熱材25mm)、 遮熱塗料仕上げ (クールトップセラSi) 同等品	・アルミ製金物取付 (端部 L型100)
	庇部 下地：PCパネル 仕上：改質アスファルト防水		庇部 下地：既存防水撤去 仕上：改質アスファルト防水 トーチ工法 同等品 (TS20R)、 遮熱塗料仕上げ (クールトップセラSi) 同等品	
	妻部		妻部 既設アルミ金物撤去、既設防水層撤去 仕上：改質アスファルト防水 トーチ工法 同等品 (TS20R)、 遮熱塗料仕上げ (クールトップセラSi) 同等品	